

常任委員会の審査

本会議から付託された議案、請願・陳情等の審査の主な内容は次のとおりです。

総務企画

渋川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について審査しました。

人事院給与勧告に基づき、渋川市における一般職員の給与改定を行うもので、民間給与との較差（0・35％）を埋めるため、初任給を中心に若年層に限定した俸給月額を引き上げ（中高齢層は据え置き）、子等に係る扶養手当を500円引き上げ6500円に改定、期末・勤勉手当（ボーナス）の0・05月分の引き上げを4月1日にさかのぼり改定するものです。全会一致で可決されました。

市民経済

字区域の変更について

日陰深山土地改良事業の施行に伴い、字区域を変更

予算特別委員会の審査

平成19年度の補正予算9議案を審査するため、予算特別委員会を設置し、12月17日に審査が行われました。いずれも原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

歳入関係

質疑 四ツ角周辺土地区画整理事業の進捗率は。

答弁 進捗率は72・7%で、建物移転、事業清算を含め平成26年度の事業完了を目指しています。

質疑 保育所保育料が減額となつている理由は。

答弁 当初予算は平成17年度の所得を基準としたが、平成18年度の所得確定による本算定で額が下がり、入所者も減つたためです。

質疑 地域生活支援事業の増額理由は。

答弁 手話通訳の利用者の見込みが98件に増加したためです。

歳出関係

質疑 今回の補正による都市公園改修事業の規模は。

答弁 坂東橋緑地公園の西

側を5m拡張して、東西方向側を124mにします。

質疑 臨海学校の耐震改修はどうなつているか。

答弁 今年度広域組合で耐震調査した結果による対応となるが、現在は未定です。

特別会計関係

質疑 赤城北診療所の今後については。

答弁 合併後当分の間は存続させますが、今後全市的な視点に立ったあり方を検討していきます。

質疑 清流の郷の居室等改修工事はなぜ今回なのか。

答弁 平成17年に開設したとき既に施設の不具合等があつたが、建物本体を優先し補修してきた。今回、国庫補助等の関係で改修は難しくかつたが、利用者と職員の立場を優先し改修します。

教育福祉

北橋幼稚園の建築工事請負契約と清流の郷の指定管理

北橋幼稚園建設事業（建築主体工事）を落札した南澤建設（株）と請負契約を締結するもの。特別養護老人ホーム清流の郷の指定管理を公募により応募があつた3法人の中から選定された社会福祉法人永光会に指定するもの。2議案とも全会一致で可決されました。

難病、長期慢性疾患、小児慢性疾患に対する総合的対策の早期実現を求める請願

全会一致で採択となり、意見書案を本会議に提出することになりました。

建設水道

市道の認定と廃止

占有使用で活発な質疑

付託された議案は、市道の認定と廃止の2議案です。

認定は85路線、廃止は71路線で、理由としては、五輪平地区及び上三原田地区の